



本市の「ゼロカーボンシティ」宣言を受け 英国総領事セーラ・ウテン氏が市長を表敬訪問します

近年は猛暑や豪雨災害など、気候変動による影響が深刻さを増していることから、環境問題は世界共通の課題として取り上げられており、気候変動リスクを抑えるため、より一層CO₂の削減に取り組む必要があります。こうした背景から、国内では小泉進次郎環境大臣が自治体での取組の重要性と拡がりへの期待を表明され、本市は令和元年11月25日に2050年までに市内のCO₂排出量実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ」宣言を行いました。

この度、自治体の環境への取組に関心を寄せている英国総領事のセーラ・ウテン氏が、市長を2月26日(水)に表敬訪問し、「ゼロカーボンシティ」宣言について意見交換をします。

- ◇ 日 時 2月26日(水) 15時00分～16時00分
※記者の同席は冒頭の10分程度とさせていただきます。
- ◇ 場 所 生駒市役所4階 市長室
- ◇ 訪問者 英国総領事 セーラ・ウテン (Sarah Wooten) 氏



この件に関する報道関係からのお問い合わせ

生駒市環境モデル都市推進課 (課長 竹本) ☎0743-74-1111(内線 371)